

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事	2016年 7月 30日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府長岡京市勝竜寺八反田1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) レンゴー株式会社 代表取締役 大坪 清 電話 06-6223-2371

環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001
適用範囲	レンゴー(株)新京都事業所
導入年月日	2003年 3月 28日
認証番号	JQA-EM3112
基本方針	1.環境法令の遵守 2.地球温暖化対策の推進 3.資源の有効利用の推進 4.廃棄物の発生抑制と有効利用の推進 5.環境負荷の小さい製品の研究・開発と供給 6.環境に配慮した資材の調達と生産活動の推進 7.環境に配慮した海外事業活動の推進 8.広報、啓発、社会活動の促進
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	2050年までに二酸化炭素の排出量を1990年度実績の半減を目指す。
目標を達成するための取組の内容	事業所内のボイラーの適正を見直し、都市ガス使用量の削減を図る。
目標を達成するための取組の進捗状況	蒸気漏れの点検の実施。小型ボイラーの導入、使い分けによるガス原単位の削減を計画中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画に沿って取り組んでいる。平成26年度は現行の目標及び取り組み内容により一定の成果がみられたことから、平成27度も同一のシステムにより運用した。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規について毎月1回社内で確認を行っている。 関連法規の遵守状況について、これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムについて、定期的に社内監査を行い適正な運用がなされているか確認を行っており、評価・見直しの結果、これまでの取組に一定の効果があったため、見直しは必要なし。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。